

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	地域活性化措置		図書館維持運営事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			勝山市	
補助事業実施場所	勝山市立図書館(勝山市昭和町1丁目)			
補助事業の概要	市立図書館維持運営費(人件費8名分)に補助金を充当し、健全なる図書館環境の維持運営を行う。			
総事業費(円)	21,255,000	補助金充当額(円)	15,000,000	
補助事業の成果および評価	利用者の利便に供するため、平成26年4月1日より開館時間の延長を行う。利用者の安全を確保するため書架転倒防止工事を行い、その間休館したため例年より貸出数・入館者数が減じたが、休館を10日間と短期間にしたため、空調改修工事を行った平成25年度の数值よりも増加に転じた。また、毎月工夫を凝らした企画コーナーを設置し、また勝山市制60周年記念朗読講座やクリスマス会などの多彩な行事を行い、多くの参加者を集めた。公共図書館として、本事業にて適切な運営を行った結果、地域住民に対して知識と情報の提供が可能となり市民の教育と文化の発展・向上に寄与した。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
地域住民の教育と文化の発展・向上に繋がることから、平成27年度も引き続き本事業による維持運営を行う予定である。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名		
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	農業用水路修繕事業 第1号工事		
補助事業者名または間接補助金事業者名		勝山市		
補助事業実施場所	勝山市長山町1丁目地係			
補助事業の概要	老朽化した農業用水路を修繕し、用水の有効利用と流況の安定を図る。 施工延長 L=77.4m 表面被覆工(ASモルタルt=10mm)A=247.8㎡ 断面修復工(ASモルタルt=21mm)A=18.6㎡ ひび割れ補修工 L=17.25m			
総事業費(円)	5,983,200	補助金充当額(円)	4,133,000	
補助事業の成果 および評価	老朽化により漏水が著しく、下流の農業用水に不足をきたす状況にあった農業用水路の修繕工事を行うことで、用水の有効利用と流況の安定を図ることができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	請負	条件付き一般競争入札	有限会社 横山テクノ	5,983,200
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
本事業に來年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
今後とも農業用水の安定供給を図るため、必要な箇所について、修繕を実施する。				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			特に予定なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に來年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、來年度以降の本事業の見通し等について記載すること。